

生きがい／はたらくこと

はぐるま

師走を迎える頃となります

山間部の紅葉は終わりましたが、多摩丘陵や二カ領用水沿いのイチョウやもみじはこれからが見頃です。

葉が落ちるといよいよ年末の気ぜわしさがやってきました。街はクリスマスイルミネーション☆☆に溢れ、忙しさに輪がかかり、ウキウキしたり焦ったり・仲間達は販売で街に出かける事が多いのでそんな社会現象も肌で感じ取っている事でしょう。今月号は『働く仲間』特集就労をしている仲間の様子をお伝えします。

石暮 稚弘さん

地元にあります「ジェーソン中野島支店」に週3日 パート採用・勤続14年になります。荷物の搬入・搬出や商品の陳列が主な仕事です。

腰痛に悩まされる事もありますが、「働けなくなる」と困るから」と必至で治療に当り、荷物の持ち上げ方等、作業所で練習しながら継続をしています。週3日、午前中就労です他の時間は菅工舎の作業所に通い、仲間と生活する時間も大事にしています。はぐるま第一期生として仲間達の信頼も厚いのです。



「ジェーソンのこと」



石暮 稚弘

ジェーソンに入って、十年以上たっています。始めは物を下に落としたり、作業がなかなか終わりませんでした。二人でたなの品ものを入れたりしましたが、同じことを何年もしているのでもうなれて今では、一人で早くやれます。ずっとやめないで、つづけます。

No.71号

2012年11月30日

社会福祉法人
はぐるまの会

広報委員会
後援会

川崎市多摩区菅馬場1-18-17

Tel 044-946-1308

「働くこと」 半谷 吉弘

ほくは、宮前郵便局でそうじの仕事をしています。やっていることは、ゴミすて、ゴミあつめ、食堂そうじ、トイレそうじ、かいだんそうじ、ろうかのそうじ、バイクおきばのそうじをやっています。

いまの目標は、ろうかのそうじをはやく終わらせるように、がんばっています。



はぐるまのホームから、毎日通います。遅刻も無く、規則正しい生活を送っています。



石暮由美さん

週4日、午後保育園に勤務。1日は

はぐるま共同作業所に通い、仲間と共に生活しています。ホームでは、生活リズムを崩さない事と食生活管理をし、長く就労できる身体づくりを支援します。



保育園の厨房です。狭いので集中作業



「アスク宿河原保育園で働いています」

石暮 由美

私は、保育園に就職して3カ月になります。最初は恥かしくて、どうしたらよいか分かりませんが、今はいろいろやることのできました。自分で仕事をさがるようになってきました。楽しい仕事場なので、長くつづけていきたいと思っています。よろしくおねがいします。

半谷さんと石暮さんは『百合ヶ丘就労援助センター』のサポートで、本人の希望と適正に合った就労ができました。

『百合ヶ丘就労援助センター』とは

障害を持った方たちの「就労」をサポートする所です。

運営主体：社会福祉法人県央福祉会

所在地：川崎市麻生区百合ヶ丘2-8-2

どのようなシステムになっているか、簡単に紹介をします。

① 初回面談

② 登録面談

③ 適正検査

④ 個別援助計画作成

⑤ 職場開拓

⑥ 職場見学・実習・訓練

⑦ 実習成功・雇用開始

⑧ 定着支援

⑨ 継続訪問

★三人共に現在の

職場が大変気に入っています。長く勤めたいと、意欲满满ですので、はぐるままでは健康面でのサポートをしっかりとしていきます。

お待ちせしました!!

宮前水沢地区施設の

地鎮祭が無事

執り行われました

10月29日 大安

天気 晴天

岸井敏江様

(地権者さんの奥様)

農協関係者

住友林業関係者

はぐるまの会関係者

が参加し、厳かに

式典を終える事が

できましたので報告

いたします。

神主さんのお言葉を

一つ一つ噛みしめると

「この神聖な地に、どうぞ末永く、幸せに暮らせませう様に。施工業者の匠の技を結集し、柱が傾くことない家づくりを願いますかしこ・・・。」ということでしょうか。

建設工事が始まりました

さて 前進するための、初めの一步を踏み出した事で、来年の3月までにしなければならぬ事が、**ドツ**と押し寄せてきました。

即の取りかかりは、地域を同じくする人達への説明会です。スケジュールの関係

で、地鎮祭の前にできなかつたので、速やかに開催できるよう、手続きをしています。

これまでも地域の役員様には、お祭りに呼んでいただいたり、仲間との農作業時

にご指導をいただいたり、土日の地域活動に参加した際に、関わりを持って頂いてき

ました。これから稗原の自治会を通して、正式な説明会を計画しています。

この周りにグルリと畑があり、工房の仲間

が毎日手入れをしています。夏場は

青々と野菜が茂り、秋には里芋とさつま芋

が豊作でした。地権者さんの岸井さんが

大事に育ててきた「土」がどれだけ素晴ら

しいかがよくわかります。

この施設が完成した折には、じっくりと

畑と向き合い、沢山の方たちに野菜が届け

られるようにしていきたいと思えます。

11月30日

現在

次の段階に進みました



地 域 と 共 に

「秋の夜長はお芋三昧？」 稗原地域 交流活動報告！

地域の中に暮らし、働き、営む

を目標にいよいよ来年4月より、
宮前区稗原地域での新生活がスタートします！

稗原八雲神社(天王社)・菅生神社での夏と秋のお祭りや納涼祭をはじめとす稗原地域の伝統行事に仲間たちと共に参加をしています。今回も近隣住民の方々との親睦を目的とした交流活動をご報告いたします。

【稗原小学校バザーへ初参加！】

11月10日(土) 稗原小学校のふれあいバザーに参加をしました。

すでに早朝六時から多くのPTA役員さんや地域の皆様が「子供たちのために」と、汗を流されています。

はぐるまの会では、仲間たちが農園野菜

とやきいもの販売を元氣一杯に担当しまし

た。当日は、「ひえばら会」の皆さまから専用の石焼き窯をお借りし、美味しく焼くコツを伝授していただきました。

もちろん使用しているのは、地元稗原産のサツマイモです！じっくりと石焼き窯で焼いた「やきいも」は、今にもとろけそうで、味も格別でさながらプロの石焼きいもといったところでしょうか。

『年季が入っているからね！』と誇らしげに話すお父さん達の言葉にも納得です！

翌日は、第1回

【やきいも&いも掘り大会】を稗原のさつまいも畑で実施しました！

当日は、はぐるまの会後援会会長のご厚意により、コーヒーと紅茶も振る舞われました。稗原自治会と子ども会を通して、近隣住民の方々をご招待したこのイベントには、農園予定地近隣の子ども達をはじめとする多くの稗原っ子でにぎわいました！

『お母さん！ホントにくらでも持って帰っていいんだって』友達も呼んで来たんだ！『やった高級芋だ！』と大騒ぎです。このような地域に愛される恒例行事を、来年も必ず開催をしたいと思えます。



バザーの一コマ・立派な野菜が
取れました。芋もたくさん焼
きました。



親子でいも掘り、子どもたちの歓声が聞こえてくるようです。大きな芋が、ぽこぽこ出てくると、うれしいですね！！



被災地で暮らす子供たちへ

絵本のクリスマスプレゼントを！

【地球の楽好のえほんバス】

活動にご協力ください！



絵本の募集内容について

現在募集をしているのは、良品の絵本のみとなります。副読本や名前の記入された絵本は受け入れをされていません。※特に0歳～3歳児向けの絵本が不足しているとの事ですので、何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。
(25年1月末日締切)

※送付先・お問い合わせ先

〒214-0004 川崎市多摩区菅馬場1-18-17

TEL 044-946-1308

はぐるまの会 本部 担当福田まで

寄付をありがとうございました

赤い羽根共同募金

はぐるま共同作業所



この「えほんバス」は被災地の保育園・幼稚園・仮説住宅の子どもたちの所を回っています。本がまだまだ不足しています。宮城県十三浜でボランティアをしている方たちからの呼びかけで、「はぐるま」とは青山さんとのつながりで知り合った方たちです。この呼びかけに賛同し、小さなお手伝いを今後も継続していきますので、是非ご協力をお願いいたします。

11月より、仲間42名と職員の、昼弁当を「はぐるま弁当」として提供しています。

3作業所に配達する専用車です。

食べ物を運ぶ、きれいな車が必要でしたので、「スズキ エブリ」の新車を頂きました。

11月よりフル活動をしています。

ありがとうございました。

第3はぐるま学習ホーム



冷蔵庫を頂きました。

仲間達は物を大事に使う方たちで、物持ちが良く、10年数年使用してきましたが、冷えが悪くなりましたので、新型を希望しました。

新しい製品でもとても気持ちよくキッチンも明るくなりました。

ありがとうございました。

宮前施設、調理室設備資金 協力をお願い

11月より念願のホット弁当を全員にお届けすることができるようになりました。

11月～来年の3月までは、第1作業所の隣の調理室で、日々平均55食を作ります。

現在の調理室は最小限度の整備にとどめますが55食を作る為の設備を整えるのに費用がかかりました。大変厳しい予算繰りの中でしたが、現在完了し日々の調理には支障がありません。

この調理室は、来年宮前の新施設に移りますが、新調した機材を無駄にするのではなく、第1作業所が新商品開発の為に、使わせて頂きます。

さて、新調理室の設備については、法人が用意することになっていきますので、全部新品で整える予定です。調理台・流し台・消毒保管庫他、350万円の見積が出ました。後援会より200万円を頂くことに

なっていますが、残る150万円の資金の調達をこれからしなくてはなりません。

新調理室では、200食は作れると想定していますので、はぐるま内の給食から、地域への宅配弁当（自家栽培された野菜を使った弁当）へ、活動を広げていく計画を立てています。

その為の設備を当初より整えておきます。このような計画を御理解いただき法人より限定（調理室）の寄付を広く呼び掛ける事となりましたので、ご協力を

お願い申し上げます。

法人寄付についての手続きは

ホームページを参照下さい。

※ファミーユの会（親の会）からも同時に呼びかけが始まります。

【はぐるまの会公式ホームページ開設のお知らせ】

たいへんお待たせをいたしました。はぐるまの会公式ホームページを開設いたしました。下記のURL（住所と同じものです）を入力していただくと「はぐるまの会HP」が開きますので、是非ご一読ください。※活動の報告等、少しずつ内容の方も充実させていく予定です。

(URL) <http://www.hagurumano-kai.com/> 下線部分を入力してください。

はぐるまの会

<http://hagurumano-kai.com/>

